訓子府町子育て支援センターだより

ひ だ ま り

11月号
(No.184)

令和７年１１月１日発行
訓子府町子育て支援センター
訓子府町旭町７１番地
TEL/FAX0157-47-3039

朝晩の冷え込みがぐっと増してきましたね。雪虫を見かけるようになり、「もうすぐ冬だなぁ」と感じる季節になりました。寒さに負けず支援センターに来て、親子で身体を使って元気にのびのびあそびましょう。

気温の変化が大きく、体調を崩しやすい時期です。体調管理に気をつけてくださいね。

親子で楽しむ秋の味覚「ぶどう狩り遠足」

10月10日、気温は低めでしたが、秋晴れの気持ちの良いお天気の中、北見の十字ヶ丘農園へ「ぶどう狩り遠足」に行って来ました。今年のぶどうは例年より甘く、「おいしい♡」「あま～い♡」「えっ！すっぱくない♡」とみなさん笑顔いっぱいでした♡♡

お父さんの参加もあり、にぎやかで温かい雰囲気の遠足になりました。おみやげの大根と小松菜も嬉しかったですね。お弁当は支援センターで食べました。季節を感じ親子のふれあいやみなさんの交流の時間になりました。

イヤイヤ期をどう受け止める？

心の発達と子どもの姿

0歳～

●不快感や空腹などの生理的欲求を感じると、泣いて訴える
●目に入る物に興味をもち、手を伸ばしたり、口に入れたりする

手に取ったものを取り上げられたり、動きを止められたりすると、怒りを感じて泣き出すこともあるが、別の物に気をそらせると気持ちが切り替わりやすい

1歳頃～

●自己意識が芽生え、「自分でやりたい」「これは自分の物」などという気持ちを持つようになる
●記憶力の発達とともにイメージする力がついてくる。見立て遊びを始める

「こんなふうにしたい！」というイメージはもっているが、うまくできなかったり、言語で表現したりできず、泣いたり怒ったりする

2歳頃～

●自己意識が強くなり、自分の意見がはっきりしてくる
●自分と他人の思いや気持ちの違いを理解しはじめる

自分と他人の区別がはっきりしてくると同時に、自分の思いを通したいという気持ちが強くなる。一方で、感情をコントロールする力は未熟なので、イヤイヤ期のピークを迎える

＼うまくできない／

●やりたいことがうまくできない
●言葉でうまく表現できない
●気持ちをコントロールできない

＼やりたい／

●自分でやりたい！
●自分がイメージするとおりにしたい！

対応のポイント

1 ポジティブに捉える

「イヤ！」は子どものやる気が育っている表れ。できるだけポジティブに捉える意識をもって♡

2 子どもの思いを受け止める

肯定的に受け止め、子どもの気持ちを代弁してみる♡

3 気持ちを落ち着かせる

方法はそれぞれ違うが、その子にあった方法を見つけて、自分で気持ちをコントロールする術を身につける手助けを☆

4 解決法を提案する

子どもの気持ちが落ち着いたら、いくつかの解決策を提案してみる☆